SONY®

Windows® XP Professional
インストールディスク セットアップマニュアル

目次

Windows® XP Professional インストールディスクについて

本機は「Windows® XP Professional インストールディスク」を使用して、バイオお買い上げ時のOS(Windows Vista Ultimate/Business)をWindows XP(Windows XP Professional)にダウングレードすることができます。なお、Windows XPのService Packのバージョンにつきましては、「Windows® XP Professional インストールディスク」の印刷面をご覧ください。

XPダウングレードに関するご注意

- 本機をWindows XPにダウングレードする前に、必ずWindows Vistaのリカバリディスクを作成してください。OSを再びWindows Vistaに戻すにはWindows Vistaのリカバリディスクが必要です。作成していない場合、OSをWindows Vistaに戻すことはできません(Windows Vistaリカバリディスク付属モデルを除く)。
- 本機をWindows XPにダウングレードした場合、それ以前にハードディスクまたは内蔵フラッシュメモリー上にあったファイルはすべて消去されます。ダウングレードする前に、大切なデータは必ずバックアップをとってください。
- 「Windows® XP Professional インストールディスク」には、ウイルスチェッカーなどセキュリティ対策ソフトウェアは含まれておりません。本機をWindows XPにダウングレードする前に、あらかじめご用意いただくことをおすすめします。

XPダウングレードにおける制限事項について

制限事項や詳細については、下記のVAIOカスタマーリンクホームページをご覧ください。

http://vcl.vaio.sony.co.jp/business/xpdg/limitation.html

ダウングレード操作の流れ

ダウングレードする際は、以下の流れに従って操作してください。

ステップ1：

リカバリディスクを作成する(5ページ)

Windows Vista リカバリディスクが付属しているモデルの場合は、リカバリディスクを作成する必要はありません。次のステップに進んでください。

ステップ2：

バックアップを行う(6ページ)

ステップ3：

Windows XPをインストールする(7ページ)

ステップ1:
リカバリディスクを作成する

本機をWindows XPにダウングレードする前に、必ずWindows Vistaのリカバリディスクを作成してください。
作成していない場合、OSをWindows Vistaに戻すことはできません。

Windows Vista リカバリディスクが付属しているモデルの場合は、リカバリディスクを作成する必要はありません。ステップ 2 に進んでください。

Windows XPにダウングレード後、OSを再びWindows Vistaに戻すにはWindows Vistaのリカバリディスクが必要です。Windows Vistaのリカバリディスクの作成方法について詳しくは、本機に付属の取扱説明書の「リカバリディスクを作成する」をご覧ください。

ステップ2:
バックアップを行う

Windows XPにダウングレード後、本機のハードディスクまたは内蔵フラッシュメモリー上にあるファイルはすべて消去されるため、大切なデータのバックアップを行ってください。

ヒント

バックアップについて詳しくは、下記のVAIOカスタマーリンクホームページをご覧ください。

「バックアップ講座」:
http://vcl.vaio.sony.co.jp/howto/backup/index.html

ステップ3：

Windows XPをインストールする

Windows Vistaのリカバリディスクとバックアップデータの作成後に、「Windows® XP Professional インストールディスク」を使用してWindows XPをインストールします。以下の手順に従って、Windows XPをインストールしてください。

1 「Windows® XP Professional インストールディスク」を、ドライブに入れて再起動する。

ディスク挿入後に操作の選択画面やセットアップ画面などが表示された場合は、画面を閉じてください。
「リカバリウィザード」画面が表示されます。

ヒント
ディスクドライブが搭載されていない機種をお使いの場合、本機に外付けドライブを接続する必要があります。

2 [次へ]をクリックする。

リカバリを行う前の確認画面が表示されます。

3 内容をよく読んでから、[次へ]をクリックする。

「リカバリメニュー」画面が表示されます。

4 [次へ]をクリックする。

「リカバリ設定の確認」画面が表示されるので、[お買い上げ時の状態にリカバリする] が選択されていることを確認してください。

ヒント
現在インストールされているOSの種類によっては、[パーティションサイズを変更してリカバリする]、[C: ドライブをリカバリする]が選択可能な場合があります。その場合はいずれかを選択してください。

5 内容をよく読んでから[リカバリ開始]をクリックする。

リカバリ開始確認画面が表示されます。

6 [はい]をクリックする。

「リカバリ実行中」画面が表示され、リカバリ作業が自動的に開始されます。
以降、画面の指示に従って操作してください。リカバリ作業中には、ディスクの取り出しや本機の再起動などが必要な場合があります。
リカバリを中止するときは、リカバリ開始確認画面で[いいえ]をクリックし、続いて「リカバリ設定の確認」画面で[キャンセル]をクリックします。

ヒント
リカバリ作業には、数十分かかります。

7 「「システムリカバリ」が完了しました。」と表示されたら画面の指示に従ってディスクを取り出し、[OK]をクリックする。

「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されます。

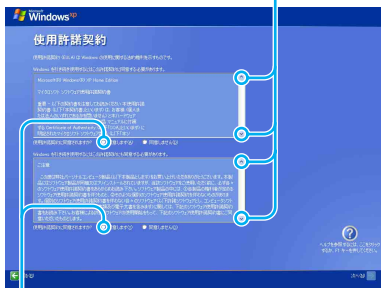
！ご注意
Windowsのロゴ画面が表示されてから、「Microsoft Windowsへようこそ」画面が表示されるまでにしばらく時間がかかりますが、そのままお待ちください。途中で電源を切るなどの操作を行うと、本機の故障の原因となります。

8 (次へ)をクリックする。

ここをクリックする。

「使用許諾契約」画面が表示されます。

9 画面に表示された内容を読み、内容に同意するときは2か所の[同意します]の○をそれぞれクリックして◉にし、(次へ)をクリックする。

ここをクリックすると、
文章が上下に移動する。

ここをクリックする。
○が◉になる。

「コンピュータを保護してください」画面が表示されます。

10 [自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立てます]の○をクリックして◉にし、(次へ)をクリックする。

「コンピュータに名前を付けてください」画面が表示されます。

11 コンピュータ名を変更したい場合は、コンピュータ名を変更し、(次へ)をクリックする。

手順11のあとに次の画面が表示される場合があります。

- パスワードの入力画面が表示されたときは

  画面の指示に従ってパスワード入力欄にパスワードを入力し、(次へ)をクリックしてください。
- ドメインへの参加確認画面が表示されたときは
  - ご家庭でお使いの場合

    [いいえ、...]の○をクリックして◉にし、(次へ)をクリックしてください。
  - ご家庭以外でお使いの場合

    コンピュータの管理者にお問い合わせください。

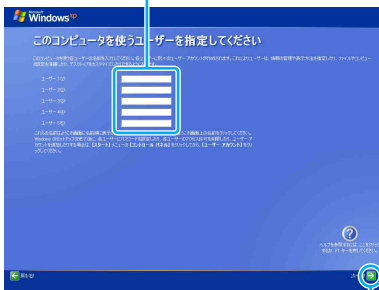
ドメインとは、企業などで用いられるコンピュータの管理単位のことです。

12 「インターネットに接続する方法を指定してください。」または「インターネット接続が選択されませんでした。」画面が表示された場合は、(省略)をクリックする。

「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」画面が表示されます。
「インターネットに接続する方法を指定してください。」画面が表示されない場合は、次の手順に進んでください。

13 [いいえ、今回はユーザー登録しません]の○をクリックして◉にし、(次へ)をクリックする。

「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」画面が表示されます。

14 お使いになる方の名前などをユーザー名として入力し、(次へ)をクリックする。

複数のユーザーを入力した場合、ここで入力した名前は、本機の電源を入れたときに表示される「ようこそ」画面に表示されます。Windowsを起動するときは、表示された名前をクリックします。
「設定が完了しました」画面が表示されます。

15 (完了)をクリックする。

以上で、Windows XPへのダウングレードは完了です。

!ご注意
本機にパスワードなどのセキュリティのための設定を行うことは、お客様の個人情報やデータを守るための有効な手段になります。設定したパスワードの種類によっては、パスワードを忘れると修理(有償)が必要になることがありますので、必ずメモを取るなどして忘れないようにしてください。
また、パスワードを解除するための修理(有償)を行う場合には、お客様の本人確認をさせていただく場合があります。なお、パスワードの種類によっては修理(有償)でお預かりしても解除が不可能なものがありますのであらかじめご了承ください。

「コンピュータが危険にさらされている可能性があります。」という警告について

Windowsのセットアップの完了後に、「コンピュータが危険にさらされている可能性があります。」という警告が表示されることがあります。この警告は、コンピュータウイルスやネットワークを通じた不正な接続といった危険からコンピュータを守るソフトウェアがインストールまたはセットアップされていなかったり、無効に設定されていたりするときに表示されます。

リカバリ後の本機には、コンピュータを危険から守るソフトウェアがインストールされていません。本機をインターネットに接続する前にセキュリティソフトウェアをインストールすることをおすすめします。

英語配列キーボードをご使用のお客様へ

本機で英語配列キーボードをお使いの場合、お客様ご自身によるドライバの設定変更が必要です。以下の手順に従って、ドライバの設定を変更してください。
なお、この操作は「コンピュータの管理者」など、管理者権限を持つユーザーとしてログオンしてから行ってください。

ヒント

英語配列キーボードかどうかは半角／全角｜漢字キーの有無で確認できます。
英語配列キーボードには、半角／全角｜漢字キーがありません。

！ご注意

- 起動中の他のソフトウェアを終了させてください。
- ソフトウェアによって使用方法などが変わる場合があります。
  これについてはサポートできない場合があります。
- ここに記載する手順は他国語対応のOSやソフトウェアを使用できるようにするものではありません。
- MS-IME 使用上の主なご注意点
  - IMEの起動・終了操作は[Alt]＋[`]となります。
  - ローマ字入力／かな入力の切替えを[Alt]＋[ひらがな]ではできません。
    ツールバーから設定してください。
  - 無変換キーがありませんので、かな、英数の各トグル変換はできません。
  - 変換キーがありませんので、日本語入力時の変換はスペースキーをご使用ください。

① [スタート]ボタンー[コントロール パネル]をクリックする。
「コントロール パネル」画面が表示されます。
② [パフォーマンスとメンテナンス]アイコンをクリックする。
③ [システム]アイコンをクリックする。
④ [ハードウェア]タブの[デバイス マネージャ]をクリックする。
⑤ キーボードの項目で[日本語PS/2 キーボード(106/109キーCtrl+英数)]をダブルクリックする。
⑥ 表示されたプロパティ画面で[ドライバ]タブの[ドライバの更新]をクリックする。
⑦ [いいえ、今回は接続しません]の ◯ をクリックして ◉ にし、[次へ]をクリックする。
⑧ [一覧または特定の場所からインストールする]の ◯ をクリックして ◉ にし、[次へ]をクリックする。
⑨ [検索しないで、インストールするドライバを選択する]の ◯ をクリックして ◉ にし、[次へ]をクリックする。
⑩ [互換性のあるハードウェアを表示]のチェックをはずす。
⑪ 表示された一覧の中から、製造元として[(標準キーボード)]、モデルとして[101/102 英語キーボードまたはMicrosoft Natural PS/2 キーボード]の順に選択し、[次へ]をクリックする。
[デバイスのインストールの確認]が表示されることがありますが、その際は[はい]をクリックしてください。
⑫ [ハードウェアの更新ウィザードの完了]と表示されたら、[完了]をクリックする。
⑬ 「101/102 英語キーボードまたはMicrosoft Natural PS/2 キーボードのプロパティ」で[閉じる]をクリックする。
⑭ 「システム設定の変更」が表示されるので、[はい]をクリックして再起動する。

Windows XPにダウングレード後のリカバリについて

Windows XPにダウングレード後に本機の動作が不安定になった場合、リカバリを行うことによって本機をお買い上げ時の状態（Windows Vista Ultimate/Business）、またはWindows XPにダウングレード直後の状態に戻すことができます。

❑ お買い上げ時の状態（Windows Vista Ultimate/Business）に戻す場合

本機に付属の取扱説明書の「リカバリする」にある「Windowsが起動しない状態でリカバリするには」をご覧ください。

！ご注意

- お買い上げ時の状態（Windows Vista Ultimate/Business）に戻すには、Windows Vistaのリカバリディスクが必要です。（5ページ）
- 本機をリカバリした場合、それ以前にハードディスクまたは内蔵フラッシュメモリー上にあったファイルはすべて消去されます。リカバリする前に、大切なデータは必ずバックアップをとってください。

❑ Windows XPにダウングレード直後の状態に戻す場合

「Windows XPをインストールする」（7ページ）の手順に従ってリカバリを行ってください。

ヒント

「Windows® XP Professional インストールディスク」を使用せずに、ハードディスクまたは内蔵フラッシュメモリーからリカバリすることもできます。
その場合は以下の手順に従って、リカバリを行ってください。

① ⏻（パワー）ボタンを押して本機の電源を入れる。

② VAIOのロゴマークが表示されたらF10キーを押す。
「リカバリウィザード」画面が表示されます。

③「Windows XPをインストールする」（7ページ）の手順2以降を行う。

！ご注意

本機をリカバリした場合、それ以前にハードディスクまたは内蔵フラッシュメモリー上にあったファイルはすべて消去されます。リカバリする前に、大切なデータは必ずバックアップをとってください。